

組織目標管理シート

問合せ先(電話番号) 025-226-3343

年度	令和4年度		
組織名(部)		組織名(準部・課・機関名)	選挙管理委員会事務局
組織の目的	公職選挙法などの法令に基づき、選挙が公正に行われるよう、各種選挙の執行・管理及び選挙に関する啓発を行います。		

作成日	R4.5.16
修正日	
評価日	R5.3.31

No.	部 区 組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標					R4結果	補足・参考指標	目標達成状況	評価
				項目(単位)	R1実績	R2実績	R3実績	R4目標				
1	1	県知事選挙、参議院議員通常選挙及び市長選挙を誤りなく、公正かつ効率的に執行します。	<ul style="list-style-type: none"> 選挙事務研修 市区選挙管理委員会事務局実務者会議 事務従事者マニュアルの見直し・周知徹底 	研修・会議の開催数	3	3	4	7	9	<ul style="list-style-type: none"> 選挙事務研修 実務者会議 	<ul style="list-style-type: none"> 県知事選前に選挙事務研修を1日開催しました。 実務者会議については、それぞれの選挙の前後に開催し、必要事項や注意事項の伝達、選挙後の総括を行いました。また、会場へ移動する事務負担の軽減を図るため、WEBでの開催としました。 	達成
				適正な選挙事務の執行	誤り 0件		誤り 2件	誤り 0件	誤り 3件 県知事 1 参議 2			
2	2	<ul style="list-style-type: none"> 常時啓発事業において、若年層対象の事業を実施し、選挙に関心をもってもらいます。 	<ul style="list-style-type: none"> 小学生を対象とした模擬選挙 小・中・高校生を対象とした明るい選挙啓発ポスター募集 高校3年生への選挙啓発冊子の配布 	若年層対象啓発事業数	3	2	3	3	2	<ul style="list-style-type: none"> 選挙出前授業(18歳選挙権)の実施 実施形態(講義、模擬投票など)は実施校と相談 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校での模擬選挙は、コロナウイルス感染症の影響もあり、実施がありませんでした。 啓発ポスターは、小14校85点、中5校12点、高6校6点の応募がありました。 市内の高校3年生へ選挙啓発冊子を配布しました。 	一部未達成
				高校生を対象とした18歳選挙権の講義及び模擬投票	講義及び模擬投票実施数	2	2	1	1			
3	3	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア団体である市及び区の明るい選挙推進協議会(以下「明推協」という。)と協力して、地域に密着した啓発活動を実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> 区明推協と区選管が協力して行う小学校での模擬選挙 地域のまつり、イベントでの街頭啓発 	模擬選挙実施数	8	0	1	2	0	<ul style="list-style-type: none"> 小学校での模擬選挙(給食デザートや給食メニューを決めるものなど) 	<ul style="list-style-type: none"> コロナウイルス感染症の影響から、実施がありませんでした。 	未達成
				街頭啓発数	6	0	0	2	0			

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)
<p>選挙に関する事務を公正かつ効率的に実施するため、選挙事務マニュアルの見直し及び周知徹底、研修会や実務者会議を通じた問題点の把握や解決策の検討による事務執行能力の向上に取り組めます。</p> <p>今年度行われる県知事選挙、参議院議員通常選挙及び市長選挙の前後で実務者会議を開催し、それぞれの選挙についての注意点を把握するとともに、選挙後の総括を行うことで、課題や問題点を把握、共有することにより次の選挙に役立てていきます。</p> <p>また、市民の皆さんに安心して投票していただけるよう新型コロナウイルス感染症対策に配慮するとともに、選挙そのものに関心を持っていただき、少しでも投票率が向上するよう啓発事業を進めます。</p> <p>若年層や将来の有権者である小学生を対象とした選挙啓発事業を実施するとともに、民間ボランティア団体である、市明推協及び各区明推協と協力し、公正な選挙の啓発や投票率の向上に向けた事業の実施に取り組めます。</p> <p>コロナウイルス感染状況に応じて、可能な範囲で地域のまつりやイベントにおける街頭啓発を行います。</p> <p>学校での出前授業や模擬選挙については、コロナウイルス感染症防止対策に加えて、3つの選挙と年度末に統一地方選挙の準備事務がありますが、スケジュールを調整してできる範囲で実施することとします。</p>	<p>5月の県知事選挙、7月の参議院議員通常選挙、10月の市長選挙に向けて準備を進め、コロナウイルス感染症対策に配慮しつつ、正確性を第一に投票事務を行いました。</p> <p>県知事選挙で期日前投票所における点字投票用紙の二重交付が1件、参議院議員通常選挙で当日投票所における比例代表投票用紙の二重交付が2件発生しました。</p> <p>点字投票用紙の交付は、機器を介さずに人手で行うことから、投票用紙が重なっていないことの確認を確実に行うことを徹底しました。</p> <p>当日投票所での二重交付については、2件とも比例代表の投票用紙交付係で入場券を誤って投票箱に入れてしまったとの申出を受けて、入場券を再発行したところ、その後の点検で正規の入場券が回収済だったことが分かったため、マニュアルの入場券再発行の手続きに直前に回収した入場券を確認することを追加することとし、投票所内での選挙人の流れで選挙人が戻るということがないように注意喚起することとしました。</p> <p>啓発活動は、コロナウイルス感染症の拡大が治まらないことから、模擬選挙は実施できず、出前授業は高校1校の実施に止まりました。コロナウイルス感染症が落ち着くまでは、人との接触が密となる啓発活動は難しい状況が続いています。</p> <p>出前授業については、講義内容を録画し、配信するといった形式についても検討していきます。</p>